

## 日本リスクマネジメント学会 活動の記録

2022年（令和4年）4月1日～2023年（令和5年）3月31日

### ◎日本リスクマネジメント学会 理事会

2022年3月15日（火）13：30～14：30 関西大学東京センター会議室

Zoomによるオンラインとのハイブリッド開催

関西大学東京センター 上田 亀井 戸出

Zoom 高野 松下 八木 江尻 尾久 菅原 奈良 藤江 藤川

（委任状）大橋 尾久 川崎 川本 城戸 森

以下の議題を承認した。

議題1：「危険と管理」第53号編集について

全体最終校正段階であり、4月中旬刊行されることを確認した。

編集委員会：高野 八木 松下 亀井 監修 上田

議題2：関西部会/関東部会について

以下の通り決定した。

関西部会・理事会・会員総会：6月11日（土）午後 関西大学 高槻ミュージックキャンパス・Zoomとハイブリッドで開催する。関西部会は先に会員全員に配布した上田和勇編著『復元力と幸福経営を生むリスクマネジメント』（同文館出版、2021年12月）を統一テーマとして行う。報告者は分担執筆した八木、高野、菅原、奈良、亀井、上田。ディスカッションも行う。

議題3：全国大会について

次の通り決定した。2022年9月23日（金・祝） 仙台 東京エレクトロンホール Zoomとのハイブリッド午前 自由論題 午後 統一論題「Afterコロナのリスクマネジメント」報告・討議 オイカワデニム 及川洋特別講演。  
9月24日（土）被災地ツアー。

議題4：フォーラムについて

関東部会と合同で12月に企画する。

議題5：優秀著作賞について

以下を候補作とすることに決定した。追加の候補作を募ることを確認した。

大森勉『経営戦略リスクマネジメント』（ミネルヴァ書房、2021年） 推薦者 松下幸史朗。

議題6：入退会者について

入会者：工藤健一 東北福祉大学 推薦者 江尻 菅原

退会者：奥井武史 田中陸美 加藤敦。

議題7：銀行業務検定協会との提携解消

2022年9月30日付。

議題8：J-stage

1号-16号、25号-52号485論文掲載済であり、残り8冊（17号-24号）である状況を確認した。事務局（八木良太・亀井克之・松下幸史朗）で3月末までに作業を完了し、創刊号から最新号までのおよそ全600論文の掲載を達成した。

議題9：後援、共催、協賛の推進

積極的に「後援」「共催」「協賛」を推進することを確認した。（例：会員が所属する大学・研究所、韓国リスク管理協会、関西大学経済・政治研究所、科学研究費、ドイツ日本研究所、アンスティチュ・フランセ等）これに関して上田理事長から「アジアビジネス連携協議会」との連携、協力関係を結びたい旨、関係資料を提示しての発案があり承認された。

議題10：日本経済学会連合

事務局で学会紹介動画3本投稿し、英文年報の当学会部分を執筆することを確認した。

議題11：経営関連学会連絡協議会

引き続き会員学会として活動を継続することを確認した。

その他：アジアビジネス連携協議会との連携について確認した。

日本経済学会連合に提供する動画撮影

理事会終了後に日本経済学会連合に提供する学会紹介動画を出席理事で撮影・作成した。

## ◎『復原力と幸福経営を生むリスクマネジメント』講演会

理事会終了後、Zoomで、下記講演会を行った。内容は会員全員に配布した上田和勇理事長古稀記念書『復原力と幸福経営を生むリスクマネジメント』（同文館出版、2022年）に基づき、講演ならびにディスカッション（執筆者による執筆

章の簡単な紹介など)を行った。

2022年3月15日(火) 14:45-16:15 関西大学 東京キャンパス 会議室

日本リスクマネジメント学会 理事会 終了後 理事による研究会

主催 関西大学経済・政治研究所 関西ファミリービジネスのBCMと東アジア研究班協力 日本リスクマネジメント学会

講演 「復元力と幸福経営を生むリスクマネジメントとBCM」

専修大学 名誉教授 上田和勇

ディスカッション

◎日本リスクマネジメント学会誌『危険と管理』第53号(RM双書第41集)「東日本大震災10年 ―レジリエンス力とリスクマネジメントの諸問題―」

2022年4月15日刊行

◎日本リスクマネジメント学会 持ち回り理事会

2022年5月4日

議題1:学会誌「危険と管理」53号 完成・配布 / J-Stageに論文掲載

議題2:関西部会 プログラム

議題3:入退会(2022.3/15の理事会以降)

入会

4/7 村田崇暢(株式会社サイネックス/追手門学院大学ベンチャービジネス研究所研究員) 推薦者 桑名 亀井

4/27 小川元無(あさむ)(日本エネルギー経済研究所) 推薦者 桑名 亀井

5/2 平沢保人(ダイヤモンド・プリンセス号集団感染事故の検証を求める全国連絡会共同代表) 推薦者 上田 亀井

5/3 星野明雄(早稲田大学商学部 准教授) 推薦者 上田 亀井

退会

3/31 船坂広男(評議員) 3/31 赤堀勝彦(理事)

議題4:主催企画

7月22日(金) 18時 東京・恵比寿・日仏会館ホール 講演会「フランス映画に学ぶリスクマネジメントとその可能性」

議題5：フォーラム設立

- (1)「幸福経営とリスクマネジメント」フォーラム：11月又は12月の関東部会と合わせて開催
- (2)「文化芸術と危機管理フォーラム」(仮称)：7/22日仏会館での企画  
他にもフォーラムに関するご提案を募集。例「保険フォーラム」「防災フォーラム」等

議題6：9月23日全国大会 報告候補者

統一論題「AFTER/WITH コロナのリスクマネジメント」・自由論題

千田忠・平沢保人(ダイヤモンド・プリンセス号検証求める会) 集団感染事故の当事者として発表、石井至(石井兄弟社) インバウンド復活に向けた観光業界のリスクと戦略について発表、林昭信(筑豊銀行・関大院) 中小企業の事業承継に対する新たなリスクファイナンスについて発表、神山典子(放送大学大学院) マンション管理をめぐるリスクと監査に関する考察、久保俊一郎(東洋大学大学院、三菱UFJモルガン・スタンレー証券) 桑名謹三(関西大学) カーボンニュートラルと環境リスク、招待講演：及川洋(オイカワデニム)、シグルン・カスパリ(ドイツ ヴェッテン・ヘルデック大学 ファミリービジネス研究所)

◎姉妹学会 ソーシャル・リスクマネジメント学会 2022年度全国大会

2022年5月21日(土) 13:00-16:30 大阪市中央公会堂 大会議室

◎日本リスクマネジメント学会 理事会・評議員会

6月11日(土) 12:00-12:40 関西大学高槻ミューズキャンパス M705教室  
理事 出席者 会場8人 上田 亀井 菅原 松下 八木 大羽 奈良 藤江  
Zoom 6人 尾久 川崎 高野 戸出 藤川 森  
委任状2 大橋 川本

評議員会 出席者 会場7 石井至 大森 桑名 高木 田邊 平岡 山川  
Zoom 1 金子 委任状5 饗庭 関本 中居 松永 和久井

下記賛成過半数で承認した。

審議事項

議案 1. 2021年度 収支計算書（2021年 4 月 1 日～ 2022年 3 月31日）

日本リスクマネジメント学会 2021年度（令和3）収支計算書

支出の部		収入の部	
学会誌印刷代・発送	611,822	繰越金	2,944,969
第46回全国大会実行委員会へ	100,000	2020年度会費	
		個人会費 1 件 (7,000)	7,000
バスツアー代金返金	1,000	2021年度会費	
送料	8,530	* 個人会費147件 (7000)	1,029,000
年会費		* 賛助会費 8 件 (30,000)	240,000
経営関連学会協議会	30,000	2022年度会費	
日本経済学会連合	30,000	* 個人会費 5 件 (7,000)	35,000
ホームページ管理費	105,600	入会金 5 件 (3,000)	15,000
『復原力と幸福経営を生むリスクマネジメント』		査読料 8 件 (10,000)	80,000
会員配布・送料（同文館出版）	794,240	寄附金（関本蘭子）	10,000
振込手数料	1,760	学会誌販売（1 件）	3,300
次期繰越金	2,757,217	銀行業務検定協会 検定料	43,400
		中止に伴う会場費返金	29,500
		*バスツアー代金 3 件	3,000
支出合計	4,440,169	収入合計	4,440,169
次期繰越金を除いた支出金額	1,682,952	前期繰越金を除いた収入金額	1,495,200
	2,757,217		

議案 2：監査報告

監査報告書

2022 年（令和 4 年）6 月 6 日

日本リスクマネジメント 学会

理事長 上田 和勇 殿

監事 中居芳純



2021 年度（令和 3 年度）の監査結果を、本報告書にて報告します。

本報告書作成日において、出納簿、収支計算書と証憑、及び郵便事業会社口座残高との突合等を行い、収支計算書記載の残高は適正であると認めます。

以上

## 議案3：2022年度 予算案

<b>2022年度予算案</b> (2022年4月1日～2023年3月31日)	
収入の部	
繰越金	2,757,217
個人会費	980,000
賛助会費	240,000
査読料	80,000
入会金	30,000
学会誌販売	9,000
合 計	4,096,217
支出の部	
会 報	592,603
賞 状	10,000
経済学会連合	30,000
経営関連学会連絡協議会	30,000
WEB管理	105,600
第47回全国大会補助	80,000
被災地ツアー補助	80,000
特別講演謝礼	50,000
関東部会補助	80,000
フォーラム補助	80,000
送 料	80,000
記念書配布追加分	30,000
査読者謝礼	80,000
振込手数料	2,000
小 計	1,330,203
2023年度への繰越金	2,766,014
合 計	4,096,217

議案4：全国大会

9月23日（金・祝）第47回全国大会 仙台 東京エレクトロンホール大会  
議室 Zoom併設、9月24日（土）被災地バスツアー、報告者・報告テーマ。  
議案5：11月末または12月 関東部会 兼 幸福経営とリスクマネジメント  
フォーラム開催。

議案6：2023年度全国大会

阪南大学 あべのハルカスキャンパスで開催。

議案7：学会賞 優秀著作賞 文学賞

学会賞 該当者なし。優秀著作賞 大森勉『経営戦略リスクマネジメント』  
（ミネルヴァ書房, 2021年）。文学賞 亀井克之・杉原賢彦『フランス映画に  
学ぶリスクマネジメント』（ミネルヴァ書房, 2022年）。

議案8：査読者謝礼

査読者に謝礼として5000円を支払う。

◎日本リスクマネジメント学会 会員総会

2022年6月11日（土）13：00－13：20

関西大学高槻ミュージックキャンパス M706教室

出席者 会場24人 Zoom26人 委任状 31通

以下を承認した。

審議事項

議案1：2021年度事業経過報告

- (1) 2021年4月15日 学会誌『危険と管理』第52号 発行
- (2) 2021年9月22日（水）・23日（木・祝）第46回全国大会  
仙台 東京エレクトロンホールを発信地にZoomで開催  
統一論題「東日本大震災10年」  
研究発表は全て録画し、Youtubeに掲示して、学会のWEBサイトで公開。
- (3) 2021年12月 会員20名が執筆した上田和勇編著『復元力と幸福経営を生  
むリスクマネジメント』（同文館出版）が刊行され、学会員全員に配布。
- (4) 2022年3－4月 J-Stageに学会誌『危険と管理』創刊号から最新号ま  
で全600論文の掲載を達成した。
- (5) 2022年3月 日本経済学会連合の学術youtubeチャンネルに動画4本提  
供



議案2：今後の予定

9月23日（金・祝）第47回全国大会 仙台 東京エレクトロンホール大会  
議室 Zoom併設、9月24日（土）被災地バスツアー、11月末または12月  
関東部会 兼 幸福経営とリスクマネジメント フォーラム。

議案3：入退会（2021 9 / 22日の会員総会 以降）

入会 5名

工藤健一（東北福祉大学） 推薦者 江尻 菅原

村田崇暢（株式会社サイネックス/追手門学院大学ベンチャービジネス研  
究所） 推薦者 桑名 亀井

小川元無（あさむ）（日本エネルギー経済研究所） 推薦者 桑名 亀井

平沢保人（ダイヤモンド・プリンセス号感染事故検証全国連絡会） 推薦  
者 上田 亀井

星野明雄（早稲田大学商学部 准教授） 推薦者 上田 亀井

退会 5名 奥井武史 田中睦美 加藤敦 船坂広男 赤堀勝彦

議案4：優秀著作賞

学会賞 該当者なし。優秀著作賞 大森勉『経営戦略リスクマネジメント』  
（ミネルヴァ書房, 2021年）。文学賞 亀井克之・杉原賢彦『フランス映画に  
学ぶリスクマネジメント』（ミネルヴァ書房, 2022年）。

議案5：フォーラム設立

(1) 「幸福経営とリスクマネジメント」フォーラム：11月又は12月の関東部  
会と合わせて開催

(2) 「文化芸術と危機管理」フォーラム：7月22日（金）18時 恵比寿・日  
仏会館「フランス映画に学ぶリスクマネジメント」

参考：今後、他にもフォーラムを設立する。例「保険フォーラム」「防災フォー  
ラム」等。

議案6：2021年度 収支計算書（2021年4月1日～2022年3月31日）

\* 6 / 11 理事会・評議員会の資料参照

議案7：監査報告

\* 6 / 11 理事会・評議員会の資料参照

議案8：2022年度 予算案

\* 6 / 11 理事会・評議員会の資料参照

◎日本リスクマネジメント学会 2022年度 関西部会

昨年度末に会員全員に贈呈した『復元力と幸福経営を生むリスクマネジメント』（上田和勇編・会員20名執筆、同文館出版、2021年12月）に基づく研究報告と質疑応答。

●日 時：2022年6月11日（土） 13：00～16：30

●場 所：関西大学 社会安全学部 高槻ミュージックキャンパス M706教室  
プログラム

12：00～12：50 理事会 評議員会（M705教室 対面のみ）

13：00～13：05 開会の辞 日本リスクマネジメント学会 理事長 上田和勇  
歓迎の辞 理事 関西大学 社会安全学部 高野一彦

13：05～13：20 会員総会

統一論題『復元力と幸福経営を生むリスクマネジメント』

総合司会 松下幸史朗（阪南大学） \*Zoomとのハイブリッド開催

13：20～13：45 「第1章 現代企業におけるリスク情報の開示の意義」

亀井克之（関西大学）

発表関連動画



<https://youtu.be/HaCaQcU6v7E>

13：45～14：10 「第2章 ヒトのレジリエンスの現代的意義—共感とリスクコミュニケーションの観点から—」

奈良由美子（放送大学）

発表動画



<https://youtu.be/uItoM43XQPU>

14：10～14：35 「第3章 新型コロナウイルス感染症におけるリスクマネジメント —メンタルヘルスマネジメントを中心に—」

尾久裕紀（大妻女子大学）

発表動画



<https://youtu.be/VM5Gtd6Kbig>

休憩 14:35 ~ 14:45

14:45 ~ 15:10 「第13章 ソーシャル・リスクとコーポレートガバナンス  
に関する一考察 —ナイキのステークホルダー・マネジ  
メント分析を通じて—」 八木良太 (流通経済大学)

発表動画



<https://youtu.be/m34QjYZUnyk>

15:10 ~ 15:35 「第20章 幸福感と介護職の離職との関係性 —介護事故  
裁判を例として—」 菅原好秀 (東北福祉大学)

発表動画



<https://youtu.be/bA-5XuDRFgM>

15:35 ~ 16:05 「序章 復元力と幸福経営を生むリスクマネジメント思考  
の要諦」 上田和勇 (専修大学)

発表動画



<https://youtu.be/9PY-GLUI-GU>

16:05 ~ 16:30 全体ディスカッション

16:30 閉会の辞 日本リスクマネジメント学会 評議員会

副会長 石井至



◎主催 講演会「フランス映画に学ぶリスクマネジメント とその可能性」

7月22日（金）東京・恵比寿 日仏会館ホール

開会の辞 上田和勇（日本リスクマネジメント学会 理事長）

映画 『パリよ永遠に』上映。

講演 杉原賢彦（目白大学）

亀井克之（日本リスクマネジメント学会 副理事長・事務局長）

ディスカッション

講演関連動画



<https://youtu.be/14U4eoOfXBw>





◎日本リスクマネジメント学会 理事会 評議員会

日時：2022年（令和4年）9月23日（金・祝）12時から12時50分

場所：東京エレクトロンホール宮城（仙台市青葉区国分町3丁目3-7）  
4階401中会議室

議案

以下を承認した。

- 1) 11月 下旬 または 12月上旬 関東部会・フォーラム開催。
- 2) 2023年度 関西部会 会員総会について
- 3) 2023年度全国大会 第47回全国大会について 候補校 阪南大学あべのハルカスキャンパス。
- 4) 学会誌「危険と管理」第54号編集について。査読者への謝礼について。
- 5) 後援行事：10月31日（気仙沼）・3日（恵比寿・日仏会館）「事業承継日仏シンポジウム」、11月18日「フランスのヘルスケア分野のデジタルアート」（なごやヘルスケアアートマネジメント推進委員会）

◎日本リスクマネジメント学会 第47回全国大会

日時：2022年（令和4年）9月23日（金・祝）9月24日（土）

東京エレクトロンホール宮城（仙台市青葉区国分町3丁目3-7）

研究会 会場 6階601大会議室

理事会 評議員会会場 4階401中会議室（会場とZoomとのハイブリッド開催

2022年（令和4年）9月23日（金・祝）

9：30～ 受付 仙台 東京エレクトロンホール宮城 6階601大会議室

9：50～9：55 開会の辞——上田和勇 理事長

9：55～10：00 歓迎の言葉——菅原好秀 実行委員長

展示 ブロック塀に代替する木の塀（高槻市・港製器工業） 気仙沼オイカワ  
デニムの製品

ポスターセッション「介護経営におけるリスクマネジメント」工藤健一（東北福祉大学）／東北福祉大学 菅原好秀研究室／関西大学 亀井克之研究室

午前の部 総合司会 松下幸史朗（阪南大学）

自由論題報告（報告20分、質疑応答5分）

- 10：00～10：10 展示紹介「ブロック塀から国産木材塀への転換へ」  
清永雅嗣（港製器工業）
- 10：10～10：35 第1報告「カーボンニュートラルと日本の製鋼業のイノベーション戦略」小川元無（日本エネルギー経済研究所）・村田崇暢（サイネックス）桑名謹三（関西大学）司会 大羽宏一（元尚綱大学）
- 10：35～11：00 第2報告「中小企業の事業承継に対する新たなリスクファイナンス」林昭信（関西大学大学院）司会 津島晃一（事業承継Lab.）
- 11：00～11：25 第3報告「マンション管理をめぐるリスクと監査に関する考察」神山典子（放送大学大学院）司会 渡部美紀子（宮城学院女子大学）
- 11：25～11：50 第4報告「中小企業のBCP策定促進に係る課題の考察」久保俊一郎（東洋大学大学院）司会 大森勉（リスクLab.）
- 12：00～13：00 昼食 展示 ポスターセッション  
理事会、評議員会（4階401中会議室）

午後の部 総合司会 八木良太（流通経済大学）

- 13：00～13：10 日本リスクマネジメント学会 優秀著作賞 文学賞 授与式
- 13：10～13：35 第5報告「自治体の介護給付費の削減とリスク」  
石井至（石井兄弟社）司会 饗庭正（高槻市）
- 13：35～14：00 第6報告「ランゲーン事件に学ぶリスクマネジメント」  
村上昭徳（大阪国際大学）司会 黒川昭良（元毎日新聞）

休憩

統一論題「With/Afterコロナのリスクマネジメント」

コーディネーター上田和勇（専修大学名誉教授）

- 14：10～14：30 統一論題 報告1「With/Afterコロナ時代における外食産業の人財RM」山川雅行（大阪観光大学）
- 14：30～14：50 統一論題 報告2「ダイヤモンドプリンセス号集団感染事故の検証」千田忠・平沢保人（ダイヤモンド・プリンセス号の集団感染事故 検証を求める全国連絡会）
- 14：50～15：10 統一論題 報告3「事業リスクの認知と形成プロセス-新



型インフルエンザに関するリスク対策形成の企業別差異とその影響-」高田真也（早稲田大学）

休憩

15:20～15:40 統一論題 講演1「With/Afterコロナにおけるオйкаワデニムの戦略」及川洋（オйкаワデニム）講演司会 菅原好秀（東北福祉大学）

15:40～16:00 統一論題 講演2「ドイツにおけるコロナ対応」カスパリ・シグルン（ドイツ Witten Institute of Family Business 研究員）

講演司会 亀井克之（関西大学）

休憩

16:00～16:50 統一論題ディスカッション

16:50～16:55 写真撮影

16:55～17:00 閉会の辞 江尻行男（東北福祉大学名誉教授）

研究報告動画を含む第47回全国大会の記録（日本リスクマネジメント学会WEBサイトより）



<https://jarms.jp/convention/taikai20220923/>





<https://jarms.jp/convention/taikai20220923/>

2022年（令和4年）9月24日（土）被災地バスツアー

10：00仙台駅 バス出発 → 荒浜小学校→ かわまちテラス閑上（昼食）→名取市震災復興伝承館 →名取市震災メモリアル公園 → 閑上地区  
→15：30仙台空港（下車可能）→16：30JR仙台駅





## ◎理事会確認事項

2022年10月26日

事務局より理事宛にメールを送付して、下記(1)～(4)を事務局から会員あてに郵送したことについて報告した。

- (1) 「12月10日 関東部会・フォーラム」(ソーシャル・リスクマネジメント学会と合同開催)」の案内
- (2) 「第47回全国大会の記録」
- (3) ホームページ、J-Stageの紹介、6月11日に開催した関西部会の動画の紹介を掲載した「事務局だより」

## ◎後援行事

「事業承継を考える日仏公開討論会 フランスと気仙沼をつないで」

日時：2022年10月31日(月) 14:00-15:30

場所：気仙沼市役所 ワンテン庁舎大ホール

主催：科学研究費 基盤(B)「被災後の中小企業経営者の日仏会館健康問題と事業承継に関する日仏比較研究」、堺市と関西大学の地域連携事業「堺市ファミリービジネス・外食企業の事業継続と事業承継」、

共催：(交財)日仏会館、関西大学経済・政治研究所「関西ファミリービジネスのBCMと東アジア戦略」研究班

後援：ファミリービジネス学会 日本リスクマネジメント学会 気仙沼市  
司会・通訳：亀井克之(関西大学)

討論者：及川秀子(気仙沼 オイカワデニム) バランジェール・デシャン(グルノーブル大学)



◎後援行事

第2回「中小企業・ファミリー企業の事業承継 日仏シンポジウム」

日時：2022年11月3日（木・祝）17：30-20：00

場所：恵比寿・日仏会館 ホール Zoomとのハイブリッド開催

主催：中小企業の事業承継 日仏シンポジウム実行委員会

共催：（公財）日仏会館、科学研究費 基盤(B)「被災後の中小企業経営者の日  
仏会館健康問題と事業承継に関する日仏比較研究」、堺市と関西大学の  
地域連携事業「堺市ファミリービジネス・外食企業の事業継続と事業承  
継」、関西大学経済・政治研究所「関西ファミリービジネスのBCMと東  
アジア戦略」研究班

後援：ファミリービジネス学会 事業承継学会 日本リスクマネジメント学会

第一部 17：30-18：40フランス側報告

17：30-18：10 バランジェール・デシャン（グルノーブル大学）

18：10-18：40 オードリー・ミソニエ（モンペリエ・ビジネススクール）

休憩

第二部 18：45-19：40日本側報告

18：45-19：15 村上義昭（大阪商業大学）

19：15-19：40 津島晃一（事業承継Lab.）日本リスクマネジメント学会会員

ディスカッション 19：40-20：00

コメント ソニア・ブサゲ（NEOMAビジネススクール）

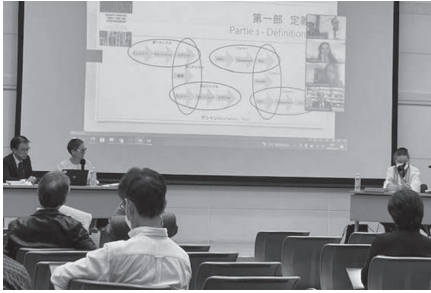
司会 亀井克之（関西大学）

通訳 カミーユ小川 河野南帆子

講演動画へのリンクを含む当日のシンポジウムの記録（関西大学 経済政治  
研究所のWEBサイトより）



<https://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/news/2023/03/-2022113.html>



## ◎後援行事

11月18日（金）「フランスのヘルスケア分野のデジタルアート」

なごやヘルスケア・アートマネジメント推進プロジェクト、アートでもっと  
ケア環境を元気に!! 連続講座 デジタルアート分野のヘルスケアアートを学ば  
う! 第5回

主催 なごやヘルスケアアート推進プロジェクト

後援 日本リスクマネジメント学会、コミューナル  
コーディネーター

亀井克之（日本リスクマネジメント学会 副理事長・事務局長）

講演「イマーシブ・セラピー・イン・ホスピタル（Immersive Therapy in  
Hospital）」ラファエル・ヴィアル Raphael Vialle（Art dans la cité 代表  
／パリ第6大学 ピエール&マリ・キュリー大学 アルマン・トルソー病  
院小児整形外科部長／教授）

講演動画



<https://youtu.be/haOFIUvAz94>

「2020年からのイリュミナールの展開（Les évolutions du dispositif  
Illuminart depuis 2020）」レイチェル・イーブン Rachel Even（Art dans  
la Cité 代表理事）

講演動画



<https://youtu.be/l7EqC3b69Uo>

通訳 シベルタン・ブラン由季子

当日の記録（なごやヘルスケアアート推進プロジェクトのWEBサイトより）

<https://healthcare-art.net/news/event/entry-266.html>

### ◎後援行事

11月23日（水・祝）16：40－17：40 関西大学 高槻ミュージックキャンパス

「プロ野球に学ぶリスクマネジメント 人生の岐路となった1982年の思い出と  
捕手・参謀人生」

黒田正宏（野球評論家・元西武・阪神ヘッドコーチ/管理部長）

主催 関西大学社会安全学部 リスクマネジメント研究室

後援 日本リスクマネジメント学会 関西大学経済・政治研究所

講演動画



<https://sgfm.jp/f/962daa80d510f68d1b2f0578b2f8f3f7>



◎日本リスクマネジメント学会 ソーシャル・リスクマネジメント学会  
合同関東部会

日時：2022年12月10日（土） 13：30－17：00

場所：専修大学 神田校舎 10号館 9階10091教室（報告・講演会場）、  
10092教室（控室）（対面とonlineによるハイブリッド方式）

プログラム

総合司会 亀井弘明（ソーシャル・リスクマネジメント学会副理事長・事務局長）

13：30－13:35 開会の辞、歓迎のことば

日本リスクマネジメント学会・ソーシャル・リスクマネジメント学会理事長、  
上田和勇

○13：35－14：45 研究報告 自由論題2題 各35分（報告と質疑応答）

①13：35－14：10 浅津光孝（中小企業診断士）

「創造性に基づくウェルビーイング醸成のための人的資本経営の考察」

②14：10－14：45 江尻行男（東北福祉大学名誉教授）

「コロナ危機と自動販売機 ー危機対応としての自動販売機の進展についてー」

日本リスクマネジメント学会フォーラム

○15：00－16：00 講演

統一テーマ「Well-beingに向けた組織、企業の役割と課題」

司会 日本リスクマネジメント学会・ソーシャル・リスクマネジメント学会  
理事長、上田和勇

①15：00－15：30 松木俊哉（国際社会経済研究所 代表取締役社長）

「NECにおけるグローバル・ヘルスへの取り組み：ソーシャル・リスクマ  
ネジメントの一事例として」

②15：30－16：00 梅澤元彦（ムーンファクトリー CEO）

「Well-Being経営の実際」

○16：05－16：55 講演者とパネラーによるパネル・ディスカッション

パネラー ①松木俊哉、②梅澤元彦、

③専修大学商学部教授小林 守（国際経営専門）

コーディネーター 上田和勇

○16：55－17：00 閉会の辞

戸出正夫（ソーシャル・リスクマネジメント学会会長）



(第3種郵便物認可)

深 険 毒 日 新 聞

2023年(令和5年)1月25日(火曜日) (6)

日本リスクマネジメント学会 SRM学会

初回の「学会フォーラム」開催

日本リスクマネジメント学会(山田雅雄会長)と「ウェルビーイングリスクマネジメント」SRM学会(山田夫会長)は12月10日、専修大学津田区(東京都千代田区)で22年度の関東支部を共同で開催した。新年度コロナ緊急対応の振り返りや、出席はオンラインで参加を含めて70人余を集める盛況となった。後では、初会合の振り返りとして、上田理事(専修大学名誉教授)が司会者(関係者)として「学会フォーラム」を開催した。



浅津氏



亀井氏



上田氏



江尻氏



松木氏



梅澤氏



小林氏

浅津氏は「SRM学会」の活動報告を行った。SRM学会は、2022年度の活動報告として、学会誌「SRM」の発行や、セミナーの開催などについて報告した。また、2023年度の活動計画として、ウェルビーイングリスクマネジメントの推進や、会員との交流の促進などについて話した。

亀井氏は「SRM学会」の活動報告を行った。SRM学会は、2022年度の活動報告として、学会誌「SRM」の発行や、セミナーの開催などについて報告した。また、2023年度の活動計画として、ウェルビーイングリスクマネジメントの推進や、会員との交流の促進などについて話した。

上田氏は「SRM学会」の活動報告を行った。SRM学会は、2022年度の活動報告として、学会誌「SRM」の発行や、セミナーの開催などについて報告した。また、2023年度の活動計画として、ウェルビーイングリスクマネジメントの推進や、会員との交流の促進などについて話した。

ウェルビーイングテーマに問題提起

上田理事は「ウェルビーイング」をテーマに、企業におけるウェルビーイングの重要性について話した。彼は、ウェルビーイングが従業員の生産性を高め、企業の持続可能性に貢献するだけでなく、社会全体の健康と幸福にも寄与するものであると述べた。

小林氏は「ウェルビーイング」をテーマに、企業におけるウェルビーイングの重要性について話した。彼は、ウェルビーイングが従業員の生産性を高め、企業の持続可能性に貢献するだけでなく、社会全体の健康と幸福にも寄与するものであると述べた。

梅澤氏は「ウェルビーイング」をテーマに、企業におけるウェルビーイングの重要性について話した。彼は、ウェルビーイングが従業員の生産性を高め、企業の持続可能性に貢献するだけでなく、社会全体の健康と幸福にも寄与するものであると述べた。

上田理事は「ウェルビーイング」をテーマに、企業におけるウェルビーイングの重要性について話した。彼は、ウェルビーイングが従業員の生産性を高め、企業の持続可能性に貢献するだけでなく、社会全体の健康と幸福にも寄与するものであると述べた。

QR code and text for homai web. Text: homai web 保険毎日新聞社のホームページ。スマホはこちらのQRコードから

日本リスクマネジメント学会 事務局

◎日本リスクマネジメント学会 WEBサイト <https://jarms.jp>  
(ブラウザで [jarms.jp](https://jarms.jp) と入力するだけで表示され)



←日本リスクマネジメント学会 ホームページへのQ-Rコード

◎ J-Stageに学会誌『危険と管理』創刊号から最新53号まで全600論文掲載  
<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jarms/-char/ja>



←J-Stage 日本リスクマネジメント学会誌『危険と管理』への  
Q-Rコード

日本リスクマネジメント学会

1978年（昭和53年）9月23日 創立

1984年（昭和59年）11月 日本学術会議法第18条 日本学術会議 登録学術団体

1991年（平成3年）10月 日本経済学会連合 加盟

2005年（平成17年）10月 日本学術会議会則第36条 日本学術会議 協力学術  
研究団体

2006年（平成18年）11月 経営関連学会協議会 加盟